

図書館だより



枚方市立図書館通信第 86 号

<http://www.city.hirakata.osaka.jp/site/sub-news/tayori.html>

発行：平成 26 年 2 月 枚方市立中央図書館（毎週金曜日・第 4 火曜日休館）050-7105-8121（こどものフロア）

〒573-1159 枚方市車塚 2-1-1 TEL 050-7105-8141(代) FAX 072-851-0962

写真：香里ヶ丘図書館

寒さも一段と厳しい今日この頃ですが、皆さまいかがお過ごしですか。寒い冬もご家族で図書館をご利用ください。



●日本人の健康を支えた発酵食品「味噌（みそ）」

日本を代表する調味料みそは、中国大陸の「醤（ジャン）」と朝鮮半島から伝わった「未醤（みしょう）」が由来だと言われています。醤は紀元前552～479年の「論語」に初めてでてくる黒大豆を使った発酵食品です。未醤もメジュという一種のみそ玉麴から作られた大豆発酵食品で、日本の豆みそとみそ玉みそ（煮た大豆を丸め麴をつけたもの）に似ています。文献では、飛鳥時代の「大宝律令」（701 年）の中にもその名称が記載されています。日本では奈良・平安時代はまだ貴族の貴重品でしたが、鎌倉時代にみそ汁が考案され、室町時代には商工業の発展とともに庶民にも普及しました。



みそは主原料である大豆が、良質のたんぱく質であるばかりでなく、みそとして発酵・熟成中に約30%がアミノ酸に変わり、大豆そのものより消化吸収が良くなります。麹菌酵素の働きでコレステロールの低下、がん予防、胃

潰瘍予防、老化防止、放射性物質の除去作用等一層機能性の高い物質に生まれ変わり、長年日本人の健康を支えてきましたが、近年その消費が減っていることは残念なことです。図書館にはみその作り方を紹介した本もありますので、今年はみそづくりに挑戦してみたいかがでしょう。参考：「つくって遊ぼう 3みその絵本」

今井誠一編・水上みのり絵 社）農山漁村文化協会発行他

休館のお知らせ（蔵書点検のため）

さだ、牧野、津田図書館

2/10(月)～2/17(月)

楠葉、香里ヶ丘、菅原図書館

2/17(月)～2/24(月)

中央図書館

2/24(月)～3/ 2(日)

御殿山図書館

2/24(月)～3/ 3(月)

2/20(木)は さだ・牧野・津田・御殿山図書館は通常は定例の休館日ですが、臨時に開館します。

中央図書館のイベント

○歌と音楽のおはなし会

2/15(土)・3/8(土) 11:00～・14:00～

○春のストーリーテリング

3/24(月)・3/26(水) 16:00～

○春のぬいぐるみお泊り会

3/15(土) 14:00～

詳細は中央図書館 050-7105-8121

各図書館と分室の2月のイベント情報

○読書会

- 香里ヶ丘(図) 中高生読書会『ライ麦畑でつかまえて』 J. D. サリンジャー・著／白水社
➢ 2月15日(土) 午後3時 2階ホール

- 枚方公園分室読書会『光媒の花』
道尾 秀介・著／集英社
➢ 2月28日(金) 午前10時半

○乳幼児向けおはなし会

- 中央(図)
「0歳のおはなしひろば」午前10時半
「1歳からのおはなしひろば」午前11時10分
➢ 2月12日(水)
- 牧野(図)「親子で楽しむおはなし会」
➢ 2月19日(水) 午前11時
- さだ(図)「おはなしいっぱいおはなし会」
➢ 2月19日(水) 午前11時



○工作など

- 東香里分室 工作「ろけっとはっしゃ！」
➢ 2月22日(土) 午後1時~4時
- 香里園分室 工作「おひなさま」
➢ 2月15日(土) 午後1時~4時
- 釈尊寺分室 工作「パラシュートをとぼそう」
➢ 2月19日(水) 20日(木) 午後1時~4時半
- 茄子作分室 工作「おひなさまをつくろう」
➢ 2月19日(水) 午後1時~4時半
- 氷室分室 工作「くるくるこま」をつくろう！
➢ 2月20日(木) 午後1時~4時半
- 宮之阪分室 工作「おひなさまのパズルボックス」
➢ 2月20日(木) 午後2時~4時半
- 藤阪分室 工作「UFOおはじき」であそぼう
➢ 2月22日(土) 午後1時~4時
- 村野分室 工作「おひなさま」
➢ 2月21日(金) 午後1時~4時半



○その他

- 中央(図) 手話で楽しむおはなし会
➢ 2月22日(土) 午後2時
- 香里園分室「手話の会」
➢ 2月14・28日(金) 午前10時半~12時
- 藤阪分室「手話の会」
➢ 2月10・24日(月) 午前10時~12時

ふれあいルーム (絵本で子育て)

- 中央図書館 毎週月曜日
- 香里ヶ丘図書館 第1・3(金)第2・4(木)
- 楠葉生涯学習市民センター 第2・4火曜日
- 菅原図書館 毎週日曜日
- さだ図書館 毎週木曜日(第3週は金)
- 牧野図書館 毎週金曜日
- 津田図書館 毎週水曜日
- 御殿山図書館 毎週金曜日

いずれも10時~12時30分(楠葉のみ9時30分~12時)但し、図書館等の休館日には実施しません。

問合せ先(子育て支援室)072-841-1221代

ちょっと紹介

節分の話

節分とは季節が移り変わる時の意味で、立春、立夏、立秋、立冬の4つあったそうですが、室町時代から冬の季節が終わる最後の日だけを言うようになりました。また、豆まきは奈良時代に中国の厄を祓う儀式が伝わり、この儀式では豆をまくのではなく、厄鬼を追い払う儀式でしたが、室町時代には炒った豆をまくようになったとのことです。日本では豆や米には霊力が宿るとされていたのでこれらをまいてお祓いする慣習があったのでこれらが混ざって豆まきになった説もあります。

図書館には豆まき以外に日本のしきたりのことを書いた本もあるので機会があれば読んでみてください。また、絵本の「鬼といりまめ」(谷真介/文・赤坂三好/絵・佼成出版社)は“おふく”という娘が鬼に連れて行かれるが、家まで逃げ帰ってそこに鬼が追いかけてきて・・・というような展開です。絵本によっていろんな結末があるので、気になった方は図書館の児童コーナーにお越しください。

それと節分といえば恵方を向いて太巻き寿司を切らずにかぶりつきます。これは、大阪が発祥ともいわれていますがはっきりしたことはわかりません。近年、コンビニが恵方巻という名で売り出して全国的に有名になりました。商業ベースのイベントになってしまったのですかね。できたら年4回食べたいですけど。(香里ヶ丘図書館)